



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 ホリイフードサービス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3077 URL <https://www.horiifood.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 明久  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役統括本部長 (氏名) 大貫 春樹 (TEL) 029(233)5825  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,530	—	135	—	125	—	109	—
2024年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 120百万円(—%) 2024年3月期第3四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	19.33	—
2024年3月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、2025年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年3月期第3四半期の数値および対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,945	389	11.8
2024年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 346百万円 2024年3月期 一百万円

(注) 当社は、2025年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年3月期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,750	—	135	—	128	—	115	—	20.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1社(社名) 株式会社ホリイ物流、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	5,670,000株	2024年3月期	5,670,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	439株	2024年3月期	439株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	5,669,561株	2024年3月期3Q	5,669,561株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済の正常化が進みインバウンド需要も高く推移しているものの、一方で生活必需品をはじめ様々な商品やサービスの値上げも続いており、個人消費に足踏みが見られます。また、不安定な国際情勢、長引く円安やエネルギー調達価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況も継続しております。

外食産業におきましても、お米をはじめとする原材料価格の上昇に加え、人手不足による人件費関連コストの上昇も継続して発生しており、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような環境の中当社グループは、これまで持分法適用の関連会社でありました株式会社ホリイ物流について、2024年4月30日付で同社の発行済株式の40%を追加取得し、60%を保有する連結子会社とし、組織の再編を行いました。これにより、第1四半期連結会計期間より連結決算に移行しております。

店舗におきましては、ゆるやかな回復基調は続いているものの、コロナ前の水準にはいまだ至っておらず、引き続き効率を重視した店舗運営を進めて参りました。原材料価格の上昇に加え、エネルギーコスト及び採用関連コストの上昇も例外なく発生しており、季節商品の入替にあわせたグランドメニューの変更や価格の見直しなど、業態ごとにコストの最適化を進めて参りました。

これらの取組により業績につきましては、売上高は3,530,028千円、営業利益135,936千円、経常利益125,687千円、親会社株主に帰属する四半期純利益109,601千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、2,101,354千円となりました。

主な内訳は、現金及び預金1,722,576千円、売掛金170,330千円、原材料及び貯蔵品105,633千円であります。

#### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、843,907千円となりました。

主な内訳は、有形固定資産220,725千円、敷金及び保証金386,596千円であります。

#### (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、2,104,993千円となりました。

主な内訳は、短期借入金1,500,000千円、未払金232,913千円であります。

#### (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、451,089千円となりました。

主な内訳は、長期借入金92,971千円、資産除去債務310,068千円であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、389,178千円となりました。

主な内訳は、利益剰余金190,794千円、その他有価証券評価差額金55,998千円であります。

なお、当社グループは第1四半期連結会計期間より連結決算に移行いたしました。そのため、前連結会計年度に四半期連結財務諸表及び連結財務諸表を作成していないことから、(1)経営成績に関する説明、(2)財政状態に関する説明において前年同四半期及び前期末との比較分析は行っておりません。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの通期の連結業績予想につきましては変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間  
(2024年12月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,722,576
売掛金	170,330
原材料及び貯蔵品	105,633
前払費用	72,983
その他	29,830
流動資産合計	2,101,354
固定資産	
有形固定資産	
建物（純額）	127,857
その他（純額）	92,868
有形固定資産合計	220,725
無形固定資産	1,427
投資その他の資産	
長期貸付金	27,260
繰延税金資産	34,064
敷金及び保証金	386,596
長期預金	16,000
その他	157,833
投資その他の資産合計	621,754
固定資産合計	843,907
資産合計	2,945,261

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間  
(2024年12月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	193,746
短期借入金	1,500,000
1年内償還予定の社債	14,000
1年内返済予定の長期借入金	6,612
未払金	232,913
未払法人税等	8,548
賞与引当金	24,988
店舗閉鎖損失引当金	9,607
資産除去債務	1,300
その他	113,277
流動負債合計	2,104,993
固定負債	
社債	30,000
長期借入金	92,971
資産除去債務	310,068
その他	18,050
固定負債合計	451,089
負債合計	2,556,082
純資産の部	
株主資本	
資本金	100,000
利益剰余金	190,794
自己株式	△192
株主資本合計	290,601
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	55,998
その他の包括利益累計額合計	55,998
非支配株主持分	42,578
純資産合計	389,178
負債純資産合計	2,945,261

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	3,530,028
売上原価	955,665
売上総利益	2,574,362
販売費及び一般管理費	2,438,425
営業利益	135,936
営業外収益	
受取利息	657
受取配当金	4,198
その他	3,826
営業外収益合計	8,682
営業外費用	
支払利息	12,455
支払手数料	6,006
その他	469
営業外費用合計	18,931
経常利益	125,687
特別利益	
固定資産売却益	129
段階取得に係る差益	9,000
負ののれん発生益	13,657
特別利益合計	22,786
特別損失	
固定資産除却損	159
減損損失	2,748
店舗閉鎖損失	17,352
店舗閉鎖損失引当金繰入額	9,607
特別損失合計	29,866
税金等調整前四半期純利益	118,607
法人税等	5,532
法人税等合計	5,532
四半期純利益	113,075
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,473
親会社株主に帰属する四半期純利益	109,601

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	113,075
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	7,278
その他の包括利益合計	7,278
四半期包括利益	120,354
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	116,880
非支配株主に係る四半期包括利益	3,473



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

○税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益または税金等調整前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(連結の範囲の重要な変更)

当社は、2024年4月30日付で株式会社ホリイ物流の株式を追加取得したことに伴い、第1四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。なお、みなし取得日を2024年6月30日としていることから、当第3四半期連結累計期間においては、2024年7月1日から2024年12月31日の6か月間を連結しております。

(持分法適用の範囲の重要な変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	北関東 エリア	首都圏 エリア	東 北 エリア	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	1,589,066	1,337,025	603,936	3,530,028	—	3,530,028
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,589,066	1,337,025	603,936	3,530,028	—	3,530,028
セグメント利益	171,596	159,980	30,022	361,598	△225,661	135,936

(注) 1 セグメント利益の調整額△225,661千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用及び、各報告セグメントに配分していない未実現利益消去等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「北関東エリア」セグメントにおいて、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループについて帳簿価額を回収可能価額まで減額した減少額2,748千円を減損損失として特別損失に計上しております。

(連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	33,499千円